

# ゼミナール論文題名一覧

(◎は優秀論文)

## 経済学部 経済学科

### 伊藤志のぶゼミナール

---

- ◎石原 溪也 愛知県の観光の現状と今後  
—アンケート調査から愛知県の観光について分析する—  
田澤 雅之 イスラエルは中東諸国の覇権を握ることができるか。

### 鈴木英夫ゼミナール

---

- ◎三島 亮介 小売業界について  
井上 大樹 高齢者の悩み調査と考察

### 松尾秀雄ゼミナール

---

- ◎堀 成一郎 ナタリー著『借りの哲学』を読む

### 菘輪明子ゼミナール

---

- 平野 友章 働き方改革は長時間労働の解決に繋がるのか  
—労働時間規制改革論から考える—  
◎松添 史歩 人生と仕事 —豊かに働けるためには—

## 経済学部 産業社会学科

### 李 秀澈ゼミナール

---

- ◎北平知秀 過疎化防止に向けた飛騨市の取り組みと課題  
杉山賢也 決算書からみえる業界と企業の特徴と動向  
勝 瑛 司 金融環境の変化と地域金融：キャッシュレス化とIT化による金融  
業態変化を題材として  
北川優吾 ICDA ホールディングスの成長戦略と課題  
深尾佳世 金融環境の変化と地域金融の戦略：大垣共立銀行を題材として  
河津 誠之 雪氷熱エネルギーとエネルギー自治：北海道美唄市の事例を中心に

### 伊藤健司ゼミナール

---

- 上石 峻 工場景観を生かした産業観光の取り組みについての考察  
—四日市工場夜景を事例に—  
後藤雅人 マラソン大会による地域活性化への効果と継続的な開催への取り組み  
—いびがわマラソンを事例に—  
◎山崎哲朗 離島の活性化におけるアートプロジェクトの展開とそれに伴う地域  
への影響について —佐久島を事例に—

### 澤田彰博ゼミナール

---

- ◎中川 裕一 AI時代における人間とコンピュータの共存  
—今後必要とされていく仕事—

## 渋井康弘ゼミナール

---

小竹俊之介 岐阜の理想 —受け継がれる信長の意志—

後藤拓海 「子ども食堂」とはなんだろうか

◎西脇 健 資本主義社会における労働と未来

—労働の搾取と AI・ロボットがもつ危険性—

山本拳杜 外食産業を考える

—お客様の笑顔とありがとうが生きがいになる仕組み—

稲葉滉平 家庭用ゲーム産業の変遷と課題

—高度化を続けるハード産業と課題を残すソフト産業—

大口ありさ

福山裕子 } 東日本大震災 —復興の“おわり”について—

山本祥子 }

## 杉本大三ゼミナール

---

◎近藤洵太 IoT は人間の労働をどう変えるか

## 西山賢一ゼミナール

---

◎大道友也 地域戦略における Instagram の有効性

—インスタ映えは必要なのか—

## 山田浩貴ゼミナール

---

◎永守宏行 ネットテクノロジーがコミュニケーションに与えた影響について

名城大学経済・経営学会会報「2018年度ゼミナール論文特集」では、本人による同意書の提出があった学生のみ、氏名・論文題名・所属ゼミを記載しています。

また、本年度、経営学部は学部教授会の決定により、掲載をすべて見送ることになりました。